

邇摩高校PTA広報

Yurinoki



百合樹

第18号

平成25年2月28日

島根県立邇摩高等学校PTA

ユリノキ

本校が明治36年、大森に創設された際に植栽された由緒ある樹木である。創立100周年の記念樹としても採用された。

PTA会長あいさつ

「人生は夢探しの終わりのなき旅」

瓜坂 秀史



卒業を迎える皆さんは、新たな旅立ちに胸を膨らませていることと思います。その胸中には期待と不安が渦巻いていることでしょう。何はともあれ、夢に向かって大きな一歩を力強く踏み出してほしいと思います。

一般的に「夢」について、漠然と捉えている人が結構多いようで、真剣に向き合っている人ばかりではないようです。「考えても簡単に見つからない」と諦めるような言葉を最近聞きました。確かにそうかもしれません。ただ、色々なことを経験する中で精神的な意味での財産を得て、そこから「夢」は生まれ膨らんでくるのだと思います。そして、それは一つではなく、また終わりはありません。夢と向き合うことで成長があり、言わば「人生は夢探しの終わりのなき旅」だと私は思います。

昨年の八月三十一日の体育祭を思い起こせば、子供たちが仲間の皆と共に汗を流すキラキラした笑顔が脳裏に浮かびます。ここで「絆を大切に作る心」という大きなものを得たと思います。その他、卒業生の皆さんはこの三年間で多くの財産を得たと思います。そしてこれから、もつともつと大きな財産を得ることでしょう。願わくは、そこから夢を育み達成していただきたいと思えます。

私たち親は、その応援団として時には寄り添い、また時には突き放すことが大切だと思

います。新たな旅立ちに向け、力強く押し出す「ロイター板」でありたいものです。

校長あいさつ

「人の和」

大島 淳



平素より保護者の皆様方には、本校の教育活動に対し、ご支援ご協力をいただき、誠に有難うございます。心より御礼申し上げます。

さて、私も三年生と一緒に三十八年間の教員生活を閉じ、この三月で邇摩高校を去ることになりました。三十八年間のうち、二十年間(生徒時代を含む)を邇摩高校でお世話になり、教師として育てていただきました。特に最後の七年間は、教頭・校長として先生方、生徒の努力、保護者の支援により素晴らしい七年間であり、充実した日々を送らせていただきました。浅学な私が三十八年間勤務できたのも、「人間が好き、生徒が好き」だったということだと思えます。

卒業生に言っておきたい一つにこのことがあります。それは人の和です。私は自分の力不足も省みず、毎日を明るく生きてきました。ただ、その中で特に大切にできたことがあります。それが人の和です。常にこのことを胸に、多くの方々と係ってきました。

自分自身が来るべきものに最善を尽くしていれば、自らの力が不足していても、周囲の人が助けてやるうという気持ちになり、多くの人の力で不可能が可能になることが多いの

です。

卒業生がこれからの時代を生きるとき、荒波もくると思いますが、目標を高くおき、日々努力することにより、多くの人の助けを借りながら、物事を実現してください。

あとは、三年生全員が進路状況において、素晴らしい春を迎えられることを、皆で喜び合いたいと思います。

最後になりますが、卒業生の皆さんや保護者の皆様方の今後、益々のご健勝とご多幸、ならびに邇摩高等学校の永遠の発展を祈念し、校長のあいさつといたします。

卒業生保護者より

テーマ「贈る言葉」

永島 亜由美

卒業おめでとう。高校生活三年間色々なことを学びましたね。

目指す目標が決まった時から勉強や検定大変でしたね。そんな時に力になってくださった先生方には感謝しています。ありがとうございます。

これからもつと大変ですが、高校三年間で学んだところを活かして夢に向かって頑張ってください。

新しい環境での生活不安も有りますが自分らしく努力してください。きっといい結果が出るでしょう。

家族で応援しています。

卒業おめでとう。

青井 浩之

良き先生方、友人、先輩後輩に支えてもらい

いうのは発達段階で言えば、保護者のもとで守られて過ごす最後の段階です。しかし高校生になると時には大人として扱われ、大人であることを求められます。そのような高校生活をみなさんは十分に楽しみ、それぞれの努力で乗り切ってくれました。その成果が昨年中に全員進路先決定という形で現れたのだと思います。このように与えられた環境で一生懸命に努力できるみなさんです。ぜひ次のステップでは自信を持ってより広い舞台で活躍されることを祈っています。そして、お休みの日には近況を話して運摩高にも来てくださいね。

「大人になるって・・・」

三年二組担任 矢富 克成

最近、夜眠れない。

その原因となる犯人は、二匹の怪物。もうすぐ三歳の怪物（次女）。長女を妻が寝かしつけている間、私が次女をおんぶし、寝かそうとする。しかし、寝ない。一時間経過。長女がやっと寝ても、次女は寝ない。さすがに疲れて次女を妻にバトンタッチ。やっと二匹とも寝た。こちらも熟睡...と思ったら、長女の耳元歯ざしり攻撃&次女の夜泣き攻撃。そして朝、まさに修行。でも、負けずにこの子たちを育てようと思う。

大人になるって大変。でもなかなかいいもんです。

卒業おめでとう。



「名乗る」

三年三組担任 田中 真理子



「三年△組の〇〇です。××先生に用があつてきました。」

私の席のすぐ近くの進路指導室の入口で何度となく耳にした言葉である。

名乗る。ものは「名前」がつくことでこの世に存在できる。「名づけ」はかけがえのない「自分」を存在させるための大切な行いだ。それを実感して自分の名を口にしてほしい。どのような思いで名づけられ、どのような期待が込められているのか。それを感じることが必ずみなさんの心を支え、将来前へ進む力となることだろう。

卒業式では、みんなを確かめながら「名前」を呼ぼう。ご卒業おめでとう。

写真で綴る 後期の出来事



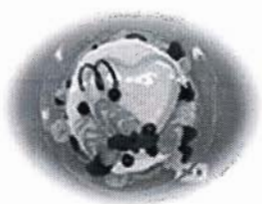
〇十一月七日、校内ロードレース大会。今年度はグラウンドを一周してから道路へ出るコース。男子10・0km、女子8・0kmを走りぬきました。二年小谷芳生君、和田瑞穂さんが一位、そして三年連続上位入賞に三年小川浩太郎君と大原奈菜さんが輝きました。おめでとうございませう。



〇十一月十六日、文化祭。三年的場有麻さんの「はじける笑顔はじける運摩高生 輝く瞬間を今！」をテーマに行われました。今年はおープニングに石見神楽の大屋神楽社中を迎えて豪華な開幕を切りました。三年竹下援君、南村千景さんも所属しており、約一時間に亘る素晴らしい上演を成し遂げました。ありがとうございました。



〇十一月十一日、浜田の地食甲子園に三年の三谷遥さん、長谷未乗さん、中田愛奈さんが出場しました。地元食材パトウを使用したコロッケを調理しました。商品化に向けて東京で一か月程度販売予定です。



〇家庭クラブによるケーキコンテスト。今年度は三年の陰山菜葵乃さん、山藤千晶さん、山根麻実さんによる合作が大賞に選ばれました。



〇一月二十三日、課題研究発表会が行われました。各系列から選ばれた代表の三年生徒が大田市農村環境改善センターで発表しました。

生徒会より

新生徒会長 原 愛華

三年生の先輩方、ご卒業おめでとうございませう。

今期の生徒会は、みんながけじめを持ち、明るく楽しい学校を目指しています。

体育祭や文化祭などの学校行事を、生徒全員で作上げ、思い出に残るものになりたいです。

生徒会長として、まだまだ未熟ですが、生徒会メンバーと協力して、今まで受け継がれてきた運摩高校の良いところをしっかり守れるようにしていきます。そして、さらに良い学校になるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

後期部活動報告

弓道

○岐阜国体出場 大原信介

○県新人戦

女子団体 予選敗退

男子団体 ベスト8

○県選手権

女子団体 予選敗退

男子団体 ベスト8

男子バスケット

○県選手権 1回戦敗退

○県新人戦 1回戦敗退

女子バスケット

○県選手権 1回戦敗退

○県新人戦 1回戦敗退

バレーボール

○選手権大会県予選 2回戦敗退

○県高校新人 2回戦敗退

男子ソフトテニス

○県新人戦 団体戦 初戦敗退

女子ソフトテニス

○県新人戦 団体戦 2回戦敗退

卓球

○県新人大会

男子団体 予選リーグ敗退

女子団体 予選リーグ敗退

県選手権

団体男子 予選敗退

団体女子 予選敗退

野球

○秋季野球大会 2回戦敗退

バドミントン

○県新人大会

○県新人大会 団体戦 1回戦敗退

柔道

○県新人大会

女子団体 3位

男子個人 鶴本雄大 5位

女子個人 高橋ひかり 3位

槌井真奈 5位

紙田友里奈 5位

佐々木美緒 5位

○中国高校新人大会

女子団体出場(38年ぶり)

○県選手権大会

女子団体3位

女子個人 紙田友里奈 準優勝

槌井真奈 3位

高橋ひかり 5位

佐々木美緒 5位

水泳

○県総体

二百m自由形 和田瑞穂 6位

中国大会出場

○県新人大会 和田瑞穂

100mバタフライ 2位

200m自由形 5位

陸上

○しおかぜ駅伝一区出場 的場有麻

吹奏楽

○全日本吹奏楽コンクール島根県大会

高校小編成の部 金賞

○県高校音楽コンクール

木管楽器の部 銀賞

郷原舞衣子・山本愛莉

写真

○秋季写真コンクール 特選

原田結・田中美有・安田綾奈

珠算

○秋季珠算電卓県競技大会 珠算の部

団体2位

個人 榎谷元紀7位 橋坂彩 8位

共に中国大会出場(本校3年連続出場)

種目別 読上暗算 2位 橋坂彩

読上算 3位 橋坂彩

書道

○県書道コンクール 特選

田村真佑子・渡邊汐里・大谷楓

美術工芸部

○県高校美術展 入選

デザインの部

大谷優香・岡田茉緒・加納千明・堀江琴美・長迫美沙・勝部貴太

工芸の部

上田大貴・安井健登

農業クラブ

○意見発表県大会 優秀賞

食料・生産区分 吉田明輝

環境区分 和上翔

文化・生活区分 木村晃

○プロジェクト発表県大会 最優秀賞

食料・生産区分 小城千裕・竹下援・津賀亮祐・和田洋・木村晃・上田大貴・吉田明輝

環境系列

○小型車輛系建設機械 11名

○乙種全類危険物取扱者 4名

○ガス溶接技能講習 1名 木村晃

○福祉系列

○訪問介護員ホームヘルパー2級 21名

○認知症サポーター 21名

○あいサポーター 21名

国語科

○漢字検定

準2級3名、3級6名

英語科

○英語検定

準2級1名 山根麻実、3級3名

家庭科

○食物調理検定

1級11名、2級8名

○被服製作検定

洋2級5名、和1級5名、洋1級5名

○保育検定

造形表現技術1級11名

言語表現技術1級7名

家庭看護技術1級4名

ビジネス系

○全商珠算・電卓実務検定

珠算1級2名、1級普通計算1名

電卓1級4名、電卓2級3名

○全商簿記実務検定

1級原価計算3名、1級会計8名

1級2名、2級16名、3級64名

○全商ワープロ検定

1級2名、2級11名、3級64名

環境系列

○小型車輛系建設機械 11名

○乙種全類危険物取扱者 4名

○ガス溶接技能講習 1名 木村晃

○福祉系列

○訪問介護員ホームヘルパー2級 21名

○認知症サポーター 21名

○あいサポーター 21名

資格取得